

指導と評価の計画【地理歴史科：地理探究】

単元名 EU諸国	内容のまとめり B 現代世界の地誌的考察 (2) 現代世界の諸地域
--------------------	--

大項目 B 現代世界の地誌的考察

中項目 (1)現代世界の地域区分

(2)現代世界の諸地域

小単元 7 節 EU諸国 本単元

1 大項目B「現代世界の地誌的考察」の目標

- ・現代世界の諸地域に関わる諸事象について、地域的特色や地球的課題、地域の結び付き、構造や変容などを地誌的に考察する方法を理解する。
- ・現代世界の諸地域に関わる諸事象について、関連付けたり比較したりして、多面的・多角的に考察する力や、考察したことを効果的に説明したり、議論したりする力を養う。
- ・現代世界の諸地域に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとする態度を養う。

2 大項目Bの評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・世界や世界の諸地域に関する各種の主題図や資料を基に、世界を幾つかの地域に区分する方法や地域概念、地域区分の意義などについて理解している。 ・世界や世界の諸地域について、各種の主題図や資料を踏まえて地域区分をする地理的技能を身に付けている。 ・幾つかの地域に区分した現代世界の諸地域を基に、諸地域に見られる地域的特色や地球的課題などについて理解している。 ・幾つかの地域に区分した現代世界の諸地域を基に、地域の結び付き、構造や変容などを地誌的に考察する方法などについて理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・世界や世界の諸地域の地域区分について、地域の共通点や差異、分布などに着目して、主題を設定し、地域の捉え方などを多面的・多角的に考察し、表現している。 ・現代世界の諸地域について、地域の結び付き、構造や変容などに着目して、主題を設定し、地域的特色や地球的課題などを多面的・多角的に考察し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現代世界の地域区分について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。 ・現代世界の諸地域について、それぞれの地域に見られる地球的課題の解決に向けて、主体的に追究しようとしている。 ・現代世界の諸地域について、地域の結び付き、構造や変容などを主体的に追究しようとしている。

3 大項目Bの指導と評価の計画（40時間）

（○…「評定に用いる評価」、●…「学習改善につなげる評価」）

中項目	小単元	学習活動	評価の観点			評価規準等
			知	思	態	
(1)	現代世界の地域区分（1時間）	<p>単元を貫く問い 世界の地域区分にはどのような方法があり、地域を区分する意義はどのようなものがあるだろうか。</p>				
		<p>第①次 現代世界の地域区分</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界や世界の諸地域について、各種の主題図や資料を活用し、どのような地域区分ができるだろうか。 	○	○	●	<ul style="list-style-type: none"> 世界や世界の諸地域に関する各種の主題図や資料を基に、世界を幾つかの地域に区分する方法や地域の概念、地域区分の意義などについて理解している。 世界や世界の諸地域について、各種の主題図や資料を踏まえて地域区分をする地理的技能を身に付けている。 世界や世界の諸地域の地域区分について、地域の共通点や差異、分布などに着目して、主題を設定し、地域の捉え方などを多面的・多角的に考察し、表現している。 現代世界の地域区分について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。
		<p>単元を貫く問い 現代世界の諸地域について、どのような地域的特色や地球的課題がみられるだろうか。</p>				
(2)	小単元1 中国（4時間）	<p>小単元の課題 中国についてのさまざまな事象を整理し、急速な経済発展に伴う地球的課題を考察しよう。</p>				
		<p>第①次 中国の政治と民族</p> <ul style="list-style-type: none"> 多くの少数民族を抱える中国において、どのような政策がとられ、どのような課題が存在するだろうか。 <p>第②次 中国の気候と産業</p> <ul style="list-style-type: none"> 広大な国土と多くの人口を抱える中国の農林水産業と鉱工業にはどのような特徴があり、どのように変化しただろうか。 <p>第③次 急速な経済発展とそれに伴う課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 経済発展によって生じた中国の地域の課題と地球的課題はどのように結びついているだろうか。 	●		●	<ul style="list-style-type: none"> 幾つかの地域に区分した現代世界の諸地域を基に、諸地域に見られる地域的特色や地球的課題などについて理解している。 現代世界の諸地域について、地域の結び付き、構造や変容などに着目して、主題を設定し、地域的特色や地球的課題などを多面的・多角的に考察し、表現している。 現代世界の諸地域について、それぞれの地域に見られる地球的課題の解決に向けて、主体的に追究しようとしている。
		<p>小単元の課題 韓国社会の変化を急速な経済成長と結びつけて理解しよう。</p>				
	小単元2 韓国（2時間）	<p>第①次 朝鮮半島の気候と文化</p> <ul style="list-style-type: none"> 朝鮮半島の気候と文化について日本とはどのような共通点と相違点があるだろうか。 <p>第②次 産業の発展と生活の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> 急速な経済成長に伴い、人々の生活はどのように変化しただろうか。 	●	●	○	<ul style="list-style-type: none"> 幾つかの地域に区分した現代世界の諸地域を基に、地域の結び付き、構造や変容などを地誌的に考察する方法などについて理解している。 現代世界の諸地域について、地域の結び付き、構造や変容などに着目して、主題を設定し、地域的特色や地球的課題などを多面的・多角的に考察し、表現している。 現代世界の諸地域について、地域の結び付き、構造や変容などを主体的に追究しようとしている。

<p>小單元3 ASEAN諸国 (4時間)</p>	<p>小単元の課題 ASEAN諸国の生活文化やASEANの姿の変化を、経済発展と結びつけて理解しよう。</p> <p>第①次 ASEAN諸国の歴史と文化・民族 ・東南アジアにおいて、どのような文化や民族構成の特徴があるだろうか。</p> <p>第②次 ASEAN諸国の産業 ・ASEAN諸国の農業・工業はどのように変化・発展してきただろうか。</p> <p>第③次 ASEANの変化と課題 ・ASEAN諸国はどのような課題を抱え、どのような地域協力をしているのだろうか。</p>	<p>●</p> <p>●</p> <p>○</p>	<p>○</p> <p>○</p>	<p>● 幾つかの地域に区分した現代世界の諸地域を基に、地域の結び付き、構造や変容などを地誌的に考察する方法などについて理解している。</p> <p>○ 現代世界の諸地域について、地域の結び付き、構造や変容などに着目して、主題を設定し、地域的特色や地球的課題などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>○ 現代世界の諸地域について、地域の結び付き、構造や変容などを主体的に追究しようとしている。</p>
<p>小單元4 インド (3時間)</p>	<p>小単元の課題 現代インドの生活文化や農村の変化を、経済発展と結びつけて理解しよう。</p> <p>第①次 急速な経済成長と産業の発展 ・インドはなぜ急速な経済成長を続けているのだろうか。</p> <p>第②次 インド社会の変化と経済格差の拡大 ・経済成長に伴って、インド社会はどのように変化しているだろうか。</p>	<p>●</p> <p>○</p>	<p>○</p> <p>●</p>	<p>● 幾つかの地域に区分した現代世界の諸地域を基に、地域の結び付き、構造や変容などを地誌的に考察する方法などについて理解している。</p> <p>○ 現代世界の諸地域について、地域の結び付き、構造や変容などに着目して、主題を設定し、地域的特色や地球的課題などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>● 現代世界の諸地域について、地域の結び付き、構造や変容などを主体的に追究しようとしている。</p>
<p>小單元5 西アジアと中央アジア (3時間)</p>	<p>小単元の課題 イスラームが生活文化に根付く2つの地域を比較し、共通性やそれぞれの地域的特色を考察しよう。</p> <p>第①次 イスラームと生活文化 ・2地域の人々の生活文化にはどのような共通点や相違点があるだろうか。</p> <p>第②次 乾燥地域の農業と豊富な資源を生かした開発 ・資源に依存する経済体制にはどのような課題があり、資源依存から脱却するためにはどのような努力が必要だろうか。</p>	<p>●</p> <p>○</p>	<p>○</p> <p>○</p>	<p>● 幾つかの地域に区分した現代世界の諸地域を基に、諸地域に見られる地域的特色や地球的課題などについて理解している。</p> <p>○ 現代世界の諸地域について、地域の結び付き、構造や変容などに着目して、主題を設定し、地域的特色や地球的課題などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>○ 現代世界の諸地域について、それぞれの地域に見られる地球的課題の解決に向けて、主体的に追究しようとしている。</p>
<p>小單元6 北アフリカとサハラ以南アフリカ (4時間)</p>	<p>小単元の課題 2つの地域を比較して特色を理解するとともに、アフリカ全体が抱える課題について、その要因と解決策を考察しよう。</p> <p>第①次 歴史的な背景により形成された他地域との結び付きと多様な文化 ・歴史的な背景が両地域の文化にどのような影響を与えているだろうか。</p> <p>第②次 一次産品への依存とそれがもたらす課題 ・一次産品のモノカルチャー経済はどのような地球的課題と結びついているだろうか。</p>	<p>●</p> <p>○</p>	<p>○</p> <p>●</p>	<p>● 幾つかの地域に区分した現代世界の諸地域を基に、地域の結び付き、構造や変容などを地誌的に考察する方法などについて理解している。</p> <p>○ 現代世界の諸地域について、地域の結び付き、構造や変容などに着目して、主題を設定し、地域的特色や地球的課題などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>● 現代世界の諸地域について、地域の結び付き、構造や変容などを主体的に追究しようとしている。</p>

<p>小単元7 EU諸国 (5時間) 本単元</p>	<p>小単元の課題 EUの体制や歴史を理解し、EU拡大に伴う課題と今後の地域統合の姿を考えよう。</p> <p>第①次 EUの成り立ちと課題 ・多様な背景を持つ国々がなぜ地域統合を目指したのだろうか。</p> <p>第②次 EUの産業と政策 ・ヨーロッパ地域の農業・工業にはどのような特徴があり、EU拡大によりどのように変化したのだろうか。</p> <p>第③次 EU拡大による影響と課題 ・EU拡大に伴い、どのような課題が生まれ、人々の生活や意識はどのように変化しているのだろうか。</p>	<p>●</p> <p>●</p> <p>○</p>	<p>○</p> <p>○</p>	<p>● 幾つかの地域に区分した現代世界の諸地域を基に、地域の結び付き、構造や変容などを地誌的に考察する方法などについて理解している。</p> <p>○ 現代世界の諸地域について、地域の結び付き、構造や変容などに着目して、主題を設定し、地域的特色や地球的課題などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>● 現代世界の諸地域について、地域の結び付き、構造や変容などを主体的に追究しようとしている。</p>
<p>小単元8 ロシア (3時間)</p>	<p>小単元の課題 国家体制の変化に着目し、資源・エネルギー開発をはじめとした産業構造の変化を考察しよう。</p> <p>第①次 ロシアの成立と体制の変化 ・ロシアはどのように成立し、ソヴィエト連邦時代からどのような変化が見られるのだろうか。</p> <p>第②次 体制変化が産業にもたらした影響と課題 ・体制変化に伴う産業の変化は、日本をはじめとする隣国との結び付きについてどのような変化をもたらしたのだろうか。</p>	<p>●</p> <p>○</p>	<p>○</p> <p>●</p>	<p>● 幾つかの地域に区分した現代世界の諸地域を基に、諸地域に見られる地域的特色や地球的課題などについて理解している。</p> <p>○ 現代世界の諸地域について、地域の結び付き、構造や変容などに着目して、主題を設定し、地域的特色や地球的課題などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>● 現代世界の諸地域について、それぞれの地域に見られる地球的課題の解決に向けて、主体的に追究しようとしている。</p>
<p>小単元9 アメリカ合衆国 (5時間)</p>	<p>小単元の課題 移民国家として発展してきたアメリカの特徴を理解し、多民族社会や移民に関する課題を考察しよう。</p> <p>第①次 移民国家のアメリカ合衆国 ・移民国家としてどのように発展し、現在どのような多民族社会の課題を抱えているのだろうか。</p> <p>第②次 世界の食料生産の鍵を握る合衆国の農業 ・合衆国の農業は自然環境とどのように結び付き、世界の食料需給にどのような影響を与えているのだろうか。</p> <p>第③次 科学技術の発展 ・世界を牽引し続ける合衆国の工業は、なぜ発展し、どのように変化をしているのだろうか。</p> <p>第④次 多民族社会と移民増加に伴う課題 ・地域によって異なる民族・宗教構成に伴う国民間の対立や経済格差について、どのような解決策が考えられるのだろうか。</p>	<p>●</p> <p>●</p> <p>○</p> <p>○</p>	<p>●</p> <p>○</p> <p>○</p>	<p>● ○ 幾つかの地域に区分した現代世界の諸地域を基に、諸地域に見られる地域的特色や地球的課題などについて理解している。</p> <p>● ○ 現代世界の諸地域について、地域の結び付き、構造や変容などに着目して、主題を設定し、地域的特色や地球的課題などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>○ 現代世界の諸地域について、それぞれの地域に見られる地球的課題の解決に向けて、主体的に追究しようとしている。</p>
<p>小単元10 ラテンアメリカ (3時間)</p>	<p>小単元の課題 ラテンアメリカの産業や生活文化とヨーロッパ世界との影響を結びつけて理解しよう。</p> <p>第①次 ヨーロッパの影響を受けた生活文化 ・なぜラテンアメリカ特有の文化が生まれたのだろうか。</p> <p>第②次 農業の変化と工業化の進展 ・農業・工業の変化にはどのような特徴があり、それに伴ってどのような社会問題が発生しているのだろうか。</p>	<p>●</p> <p>○</p>	<p>●</p> <p>●</p>	<p>● ○ 幾つかの地域に区分した現代世界の諸地域を基に、諸地域に見られる地域的特色や地球的課題などについて理解している。</p> <p>● 現代世界の諸地域について、地域の結び付き、構造や変容などに着目して、主題を設定し、地域的特色や地球的課題などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>● 現代世界の諸地域について、それぞれの地域に見られる地球的課題の解決に向けて、主体的に追究しようとしている。</p>

小単元1 1 ジ ー ラ ン ド (3 時 間) オ ー ス ト ラ リ ア と ニ ュ ー	小単元の課題 2つの国を比較し、共通する一般性や地域の特色を考察しよう。		
	第①次 移民の歴史と多文化社会 ・先住民と移民からなる2つの国にはどのような政策の違いが見られるだろうか。 第②次 自然を生かした産業と強まるアジア太平洋圏との結び付き ・農牧業・鉱工業にはどのような特徴があり、輸出先にはどのような変化が見られるだろうか。	●	○ ●

4 小単元の目標

- ・ヨーロッパに見られる地域的特色や地球的課題などについて理解する。
- ・ヨーロッパについて、EU域内外の国家間の結び付きやEUの変容などを項目ごとに整理して理解する。
- ・ヨーロッパについて、地域的特色や地球的課題などを多面的・多角的に考察し、考察したことを効果的に説明したり、議論したりする。
- ・ヨーロッパに関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとする。

5 小単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・ヨーロッパにおける、地域の結び付き、構造や変容などを地誌的に考察する方法について理解している。	・ヨーロッパについて、地域の結び付き、構造や変容などに着目して、主題を設定し、地域的特色や地球的課題などを多面的・多角的に考察し、表現している。	・ヨーロッパについて、地域の結び付き、構造や変容などを主体的に追究しようとしている。

6 小単元の指導と評価の計画(5時間)(○…「評定に用いる評価」、●…「学習改善につなげる評価」)

次	時	学習活動	評価の観点			評価規準等
			知	思	態	
第①次 EUの成り立ちと課題	第1時	小単元の課題 EUの体制や歴史を理解し、EU拡大に伴う課題と今後の地域統合の姿を考えよう。 【ねらい】 ヨーロッパにおける地域的特色とEUの特徴を理解する。 第①次の課題 多様な背景を持つ国々がなぜ地域統合を目指したのだろうか。				
	第2時	問い ヨーロッパの自然環境や言語・宗教の分布にはどのような特色があるだろうか。 ・ヨーロッパの自然環境について理解する。 ・言語・宗教の分布を理解する。 問い 文化的に多様な国々が地域統合することでどのようなメリットを生み出したのだろうか。 ・EU誕生の経緯や発展の道筋を理解する。 ・人や物の移動が自由化されていく流れを、国際社会の変化と結び付けて考察する。	●			●ヨーロッパにおける、地域の結び付き、構造や変容などを地誌的に考察する方法などについて理解している。

第②次 EUの産業と政策	第3時	<p>【ねらい】 地域統合がヨーロッパの産業・社会に与えた影響を考察し、理解する。</p> <p>第②次の課題 ヨーロッパ地域の農業・工業にはどのような特徴があり、EU拡大によりどのように変化したのだろうか。</p>			
	第4時	<p>問い EUの農業にはどのような地域性があり、地域統合によってどのように発展してきたのだろうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 農業の特徴と分布について理解する。 共通農業政策が抱える課題について考察する。 	●	○	<ul style="list-style-type: none"> ●ヨーロッパにおける、地域の結び付き、構造や変容などを地誌的に考察する方法などについて理解している。 ○ヨーロッパについて、地域の結び付き、構造や変容などに着目して、主題を設定し、地域的特色や地球的課題などを多面的・多角的に考察し、表現している。
第③次 EU拡大による影響と課題	第5時 本時	<p>【ねらい】 グローバル化する国際社会における地域統合についての地球的課題を主体的に追究する。</p> <p>第③次の課題 EU拡大に伴い、どのような課題が生まれ、人々の生活や意識はどのように変化しているのだろうか。</p>			
		<p>問い 西ヨーロッパの国々においてEUに加盟し続けることへの支持が低下している理由は何だろうか。人口移動の観点から考えよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> EU拡大に伴う影響や課題について、人口移動という観点から考察し、自分の言葉で説明する。 	○	●	<ul style="list-style-type: none"> ○ヨーロッパについて、地域の結び付き、構造や変容などに着目して、主題を設定し、地域的特色や地球的課題などを多面的・多角的に考察し、表現している。 ●ヨーロッパについて、地域の結び付き、構造や変容などを主体的に追究しようとしている。

7 「指導と評価の一体化」を踏まえた学習評価の改善について

(1) 本時における生徒の記述内容に対する評価について

下の指導案の通り、本時においてはMQに対する記述内容から「思考・判断・表現」の評価を実施する。

本時の問いは以下の流れで通りである。

SQ1 EU加盟に対する賛成意見の割合が小さくなっている国はどのような国だろうか。

提示資料 ・EU残留・加盟に関するヨーロッパ諸国民の世論調査結果

SQ2 EU域内外の人口移動について、受入国・送出国の特徴や、その国々への影響はどのようなものだろうか。

提示資料 ・EU各国の一人あたりGDP【階級区分図】

・EU各国の外国人労働者の割合【階級区分図】・外国人の移動【流線図】

・主なEU加盟国の貿易額・貿易相手国の変化（1985年・2018年）【グラフ】

MQを考えるための問い 東ヨーロッパの国の加盟支持率が比較的低下していない理由は何だろうか。

MQ 西ヨーロッパの国々においてEUに加盟し続けることへの支持が低下している理由は何だろうか。人口移動の観点から考えよう。

評価規準は「ヨーロッパについて、地域の結び付き、構造や変容などに着目して、主題を設定し、地域的特色や地球的課題などを多面的・多角的に考察し、表現している」である。本時のMQに対する記述については、EUの変容と人口移動を関連付けて多面的に考察し、考察した事柄を自分の言葉で説明することができていれば、B「おおむね満足できる」状況といえる。

MQに対する生徒の記述内容① B「おおむね満足できる」状況と評価

EU加盟国間で人口移動がさかんに行われることで、自国に移民が増え、若年層の失業率が上昇し、国内の経済格差が広がる恐れがあるから。

この生徒は、労働力人口の移動が引き起こす失業率の上昇・経済格差の拡大という点に着目して、解答している。人口移動を雇用の問題と結び付けて考察し、その内容を自分の言葉で記述することができていることから、B「おおむね満足できる」状況であるといえるだろう。この生徒はSQ2への解答として移民受入国は工業が発展している国であり、受入国は労働者人口が増えすぎて失業者が増加するという内容を記述しており、SQ2での自身の気づきをMQについての記述に生かしているといえる。

MQに対する生徒の記述内容② A「十分満足できる」状況と評価

東ヨーロッパなどからの移民が安い賃金で働くことで、自国民の雇用が減る可能性があるから。いろいろな民族が流入することで民族間対立を生む可能性があるから。東ヨーロッパと比べて、西ヨーロッパの国々は一つ一つが高い経済力をもっており、国同士で団結して経済や貿易について支え合ったり、雇用のために人の移動を自由にしたりする必要が無い。

この生徒は、記述内容①と同様に人口流入による雇用の現状の可能性に言及しているだけでなく、民族間対立の可能性についても考察できている。これ加えて、人口移動の影響について西ヨーロッパ諸国と東ヨーロッパ諸国を比較し、西ヨーロッパ諸国の特徴を正しく理解した上で考察・表現することもできている。この生徒は、MQを考えるために補助的に設定した問いである東ヨーロッパの加盟支持率に関する問いにおいて、東ヨーロッパについての現状把握を丁寧に行っていた。その結果として、MQについて「十分満足できる」状況に到達することができたと考えられる。

MQに対する生徒の記述内容③-1（授業中） C「努力を要する」状況と評価

受入国で生んだ利益を送出国で使われると国としては困るから。

記述内容③-2（授業後に提出されたもの） B「おおむね満足できる」状況と評価

出稼ぎの労働者が移民受入国（西ヨーロッパ）で得た収入を、自分の出身国で使われると西ヨーロッパの国としてはお金が出て行ってしまってメリットがないから。

記述内容③-1について、MQに答える形になっていないこと、人口移動の観点から述べられていないことから、C「努力を要する」状況であるとし、授業中に声かけを行った。この生徒については、それまでの授業の取り組みから、人口移動という観点から正しく考察できているが生徒自身の思考が適切に言語化できていない状況であると判断し、誰が利益を使うのか、どの国が困るのか、それが西ヨーロッパ諸国の加盟支持低下にどう関係するのかを他人が読んでもわかるように書き加えるように指示を加えた。その結果、記述

内容③－２のように書き加えられており、記述内容①と同様にB「おおむね満足できる」状況に到達していると判断した。

(2) 今後の課題

ア 生徒がより深く思考し、より適切に表現できるMQづくり

「思考・判断・表現」の評価を進める上で、評価を通して教員が日頃の指導を見つめ直し、指導改善に繋げていく必要性を改めて実感した。特に、授業で投げかける問いについて、生徒につけさせたい力や目指すべき姿を明確にした上で考えさせたい内容を適切に言語化すること、また、その問いを生徒が正しく理解できるのかを確認することが大切である。生徒の取り組みの様子や授業プリントの記述内容などから、ふさわしい問いになっていたのかを反省し、授業改善に繋げていきたい。また、本時のMQでは、「人口移動の観点から」という焦点化を行っているが、「東ヨーロッパ諸国と比較して」や「外国人労働者の割合と結び付けて」など、指示の内容によっては生徒の思考や表現の様子が変わっただろう。教員が、生徒につけさせたい力に応じて思考の道筋も丁寧に示していくことで、より深い思考、より良い表現に繋がるだろう。

イ 学習改善につなげる評価の活用

日頃から学習改善につなげる評価を丁寧に行うことで、生徒自身が自分の学びの特徴や苦手を理解し、自分で学習改善をはかることができる。そして、その生徒の自己評価を教員が把握することで、生徒一人ひとりの到達度や思考・表現の傾向などを知ることが可能である。授業中に教員がC「努力を要する」状況にある生徒を見取り、個々に適切な支援を行うことで、B「おおむね満足できる」状況に到達させることは簡単ではない。考査の得点や授業プリントの記述内容だけでなく、生徒の自己評価を参考に、教員が生徒の学びの傾向や到達度を把握しておくことで、授業時の支援に生かしていくべきであろう。

学習指導案 (地理探究)

使用教科書	新詳地理探究(帝国書院) 新詳高等地図(帝国書院)	補助教材	新詳地理資料 COMPLETE(帝国書院) ニューコンパスノート地理(とうほう)
単元名	第2章 現代世界の諸地域		
単元を貫く問い	現代世界の諸地域について、どのような地域的特色や地域的課題がみられるだろうか。		
本時の内容	第7節 EU 諸国－項目ごとに整理して考察 4 EUの拡大による影響と課題		
本時の目標	EU 拡大に伴う課題や変化を考察し、これまでに学んだ知識を活用して自分の考えを表現する。		
本時の課題(問い)	西ヨーロッパの国々において EU に加盟し続けることに対する支持が低下している理由について、人口移動の観点から思考し、自分の言葉で説明する。		
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		○	●
評価の規準	<p>【思】ヨーロッパについて、地域の結び付き、構造や変容などに着目して、主題を設定し、地域的特色や地球的課題などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主】ヨーロッパについて、地域の結び付き、構造や変容などを主体的に追究しようとしている。</p>		

授業の展開

※評価欄には評定に用いる評価を○ 学習改善に用いる評価を●で表記

分	指導内容	生徒の活動	教師の活動 指導上の留意点	評価の場面と観点		
				場面	知	思 主
導入	5 前時までの復習		ワークシートを配布する。			
展開	35 結果がゆらぎ始めた EU	イギリスの EU 離脱や拡大する EU の課題などについて理解する。		ワークシートの記述内容 意見交流での様子、発言内容		●
		SQ1: EU 加盟に対する賛成意見の割合が小さくなっている国はどのような国だろうか。				
		EU 各国の経済水準や EU 内部の経済格差について思考する。教科書や資料集などから必要な情報を読み取り、自分の考えをワークシートに記入する。	机間指導を行い、質問への対応や、必要な支援を行う。			
		SQ2: EU 域内外の人口移動について、受入国・送出国の特徴や、その国々への影響はどのようなものだろうか。				
展開	35 EU 内部の経済格差	EU における移民受入国と送出国について、それぞれの特徴について思考する。教科書や資料集などを確認し、必要な情報を読み取る。グループで意見交換を行い、自分たちの考えをワークシートに記入する。	MetaMoJi を活用して、各グループの意見を確認する。			●
		東ヨーロッパの国の加盟支持率が比較的低下していない理由は何だろうか？				
		MQ: 西ヨーロッパの国々において EU に加盟し続けることへの支持が低下している理由は何だろうか。人口移動の観点から考えよう。				
まとめ	10	EU の移民問題 EU の拡大に伴う人々の移動が、それぞれの国にどのような影響を与えたのかを思考する。 既習事項を活用したり、教科書、資料集などを確認したりして、本時の課題についての自分の意見をまとめる。 仲間と意見を交流して、グループの意見を作成する	机間指導を行いながら、まとめて取り上げる解答を選ぶ。 生徒の様子に応じて発展課題について指示する。	ワークシートの記述内容		○ ●
		★ 発展課題 EU として協調して歩むために、各国政府は自国民に対してどのような取り組みができるだろうか。指定された国の政府の立場から述べよ。				

